

【件名】

上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区防災まちづくり推進に係る意向調査について

【要旨】

1 主な経緯等

上高田一・二丁目及び三丁目周辺地区（以下「本地区」という。）は、地域危険度が高く、一部については東京都防災都市づくり推進計画において震災時に特に甚大な被害が想定される整備地域に指定されるなど、防災上課題がある地区である。

本地区では、平成30年1月に地域住民が主体となり「防災まちづくりの会」が設立され、令和4年8月に区に対して「防災まちづくり提案書」を提出している。

区では、当提案を受け、令和6年3月に「防災まちづくり方針」（以下「本方針」という。）を策定、今後は区施行による補助220号線（Ⅱ期）の道路拡幅整備による延焼遮断帯等の形成を契機とし、本地区の防災まちづくりを推進する予定である。

今般、本方針において、沿道地権者の建替えに合わせて拡幅整備を計画する防災上重要な避難路について、沿道地権者の意向を把握するとともに、地区計画策定に向け地域住民等と検討を開始することから、報告をするものである。

2 沿道地権者への意向調査

(1) 調査の目的及び方法等

①目的：避難道路整備の必要性に対する理解、将来建替時に関する意向把握

②対象：別紙のとおり

③方法：アンケート形式 7月下旬に郵送の上で8月下旬に回収を予定

(2) 主な調査内容

①防災上の課題と安全性確保に向けた取組み、避難道路整備の必要性等の説明

②①の事項等防災まちづくりに対する理解度の確認

③将来建替時において道路拡幅整備に協力する際の意向把握等

3 今後の予定

令和6年度 上期 避難道路沿道権利者への意向調査（アンケート）

下期 地区計画等素案の検討

令和7年度 上期 都市防災不燃化促進事業、住宅市街地総合整備事業の導入検討

下期 地区計画等の都市計画変更に係る素案説明

令和8年度 上期 地区計画等の都市計画変更に係る手続き

下期 地区計画等決定

上高田地区防災まちづくり推進に係る意向調査の対象

1 意向調査対象の抽出

本方針において「防災上重要な路線」に位置付けられる路線のうち、消防活動困難区域（※）解消のため、幅員6m以上の道路として拡幅が必要となる路線

※ 幅員6m以上の道路から直線距離で140m以遠の区域



2 意向調査対象の諸元

対象路線	延長	現況幅員	沿道敷地数
避難道路1号	約 370m	約 3.6m	70 件
避難道路2号	約 390m	約 3.6~4.5m	73 件
避難道路3号	約 390m	約 4.8~5.45	66 件
合計	約 1,150m	—	209 件